



## LogApp サービス

---

この章では、DCNM Web サービスの、LogApp サービスに対応する API メソッドについて説明します。

### LogApp サービスについて

この章では、DCNM サーバによって公開されるログ サービスを定義します。

#### getDefaultLogLevel

DCNM サーバで設定されたデフォルトのログ レベルを戻します。

**戻り値**

デフォルトのログ レベル

#### getLogLevel

指定したコメントのログ レベルを戻します。

戻された LogLevel がヌルではない場合、ユーザが指定したコンポーネントに明示的に戻されたログ レベルを設定していることを示します。戻されたログ レベルがヌルの場合、ユーザはこのコンポーネントに明示的にログ レベルを設定していません。この場合、このコンポーネントに対してデフォルトのログ レベル (getDefaultLogLevel(OpContext) の戻り値) を使用する必要があります。

**パラメータ**

component : ログ レベルを戻すコンポーネント

**戻り値**

指定したコンポーネントのログ レベル

# log

指定したメッセージが情報の下にログ記録されます

## パラメータ

opContext : 動作コンテキスト

msg : メッセージ文字列

## 戻り値

void

# modifyDefaultLogLevel

指定した機能またはサービスのコンポーネントにデフォルトのログ レベルを設定します。

指定したコンポーネントがヌルの場合、すべての DCNM 機能コンポーネントおよびサービスにデフォルトのレベルが設定されます。

## パラメータ

defaultLevel : デフォルトとして設定するログ レベル。

## 戻り値

void

# modifyLogLevel

指定したコンポーネントのログ レベルを指定したログ レベルに変更します。

指定したコンポーネントがヌルの場合、すべての機能に対して指定したログ レベルが設定され、指定したログ レベルがヌルの場合、指定したコンポーネントにデフォルトのレベルが設定されます。

## パラメータ

component : ログ レベルを変更するコンポーネント

logLevel : 指定したコンポーネントに設定される新しいログ レベル

## 戻り値

void